

アジア・アフリカ地域におけるフードバリューチェーン構築のための人材育成事業

【平成31年度予算概算決定額 57（57）百万円】

<対策のポイント>

開発途上国におけるフードバリューチェーン（FVC）構築の状況に応じて、農業生産者を対象とした農産物の生産性・品質向上のための技術指導及び農家研修を行うとともに、現地の食品加工や流通に携わる民間企業等を対象とした農産物等の付加価値を高めるための研修、セミナー等を総合的に実施します。

<政策目標>

- 農業者（研修生）が、研修終了後5年以内に地域の中核農家になる。
- 研修やセミナーの受講生から3者（社）以上が、事業終了後5年以内（平成37年度まで）に日本の食関連企業のパートナーになる。

<事業の内容>

1. 農業者に対する農業生産技術指導（補助） 19（19）百万円

- 現地において農作物の生産性・品質を向上させるために必要とされる農業生産技術を特定し、技術指導等を通じた人材の育成と、フォローアップ等を通じた技術の定着を図ります。

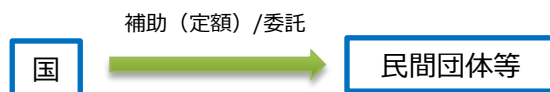
2. 農業者招へいによる実践的な農業研修（補助） 19（19）百万円

- 地域農業リーダーとしての活動が期待される現地農業者を、我が国の中核的な農家で一定期間滞在させ、生産・加工・流通・販売活動を含めた包括的かつ実践的な研修を実施するとともに、地域の組織化のノウハウ等を学ぶ交流活動を実施します。

3. 食産業関係者に対する研修、セミナー（委託） 19（19）百万円

- 現地の食品加工や流通に携わる民間企業等を対象に、収穫した農作物等の付加価値を高めるための研修、セミナー等を実施します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1. 農業者に対する農業生産技術指導



堆肥の技術指導



果樹の技術指導

2. 農業者招へいによる実践的な農業研修



野菜の選別実習



果樹の技術実習

3. 食産業関係者に対する研修、セミナー



食品加工機械の実演研修



コールドチェーンのセミナー